

令和5年度 学校評価（自己評価）

本荘高等学校全日制課程

	1	2	3	4	5
項目	学習指導について ・授業研究等	特別活動について ・部活動や学校行事等	生徒指導について ・基本的な生活習慣等	進路指導について ・進路行事、進路情報等	校務一般について ・校務分掌、PTA、同窓会、地域との連携等
小項目	<p>①新学習指導要領の実施と観点別学習状況の評価をいかした指導を確立する。 ・3年間を見通したカリキュラム・マネジメント ・生徒の実態にあわせた評価により学力向上 ・自らの取組を修正するために3つの評価の観点を適切に提示</p> <p>②教科を超えた（横断的）相互授業参観と授業研修を推進する。</p> <p>③図書館活性化モデル校（教科指導型）として、生徒の主体的学習活動を支援する機能を充実させる。</p>	<p>①「右文尚武」「質実剛健」「玲瓏同氣」の校標のもと、豊かな人間性を涵養する。</p> <p>②望ましい集団活動を通して、集団の一員として積極的に人間関係を築こうとする主体的な態度を育成する。</p> <p>③各活動・学校行事を通して、公共の精神を養い、社会の一員としての自覚や郷土への愛情を育む。</p>	<p>①基本的な生活習慣の確立</p> <p>②社会的な規範意識の育成</p>	<p>キャリア教育を基礎とした進路指導の充実により、進路目標実現につながる生徒の学力の向上、深化を図る。</p> <p>①自主的な家庭学習習慣の定着（長期目標・短期目標）</p> <p>②面談、進路学習、進路行事を通じた生徒個々の適性把握支援</p> <p>③各学年・教科間・部活動の連携と情報交換による学力の向上</p> <p>④入試制度や新学習指導要領の分析と対策の充実</p> <p>⑤生徒・保護者・職員への情報提供</p>	<p>①学校行事の企画・立案と円滑な実施・運営</p> <p>②PTA活動の活性化及び関係諸団体との連携・協力</p> <p>③防災意識の高揚と校舎内外の環境整備</p> <p>④広報活動の工夫、改善並びに情報の保管、管理の徹底</p>
実施状況・達成状況	<p>①2学年で観点別学習状況評価を行ったが、その目的と評価方法について、教員によって認識が異なると感じる場面があった。評価結果を毎回の考査において生徒へ通知できたことにより生徒の学習への取組を修正する機会となった。また、指導主事学校訪問の際にレベルの高い授業改善重点事項を設定することで、授業改善への取組を加速させることができた。</p> <p>②相互授業参観の期間を設け、教科を超えて互いに授業を見合い、話題とする機会とした。授業研修会でも多角的な視点での意見交換がなされた。</p> <p>③長期休業中の課題（科学系の本を読む、読書感想文、新書を読む等）にあわせて、県立図書館からのテーマ別セット貸出を利用したり、課題図書を購入したりして図書を充実させた。また、秋田中央高校へ訪問し、図書館の視察やモデル校としての事例を伺った。</p>	<p>①コロナが5類に移行したことで、制限などが少なくなり、三大行事（運動会、玲瓏祭、クラス対抗）と芸術鑑賞教室やポート教室などの学校行事全てを実施することができた。</p> <p>②各行事に生徒は積極的に参加した。運動会は水林陸上競技場でコロナ前とほぼ同様に行い、玲瓏祭は屋台を増やし後夜祭も全校で行うなど積極的な活動があった。クラス対抗も急な変更でも受け入れて行う態度は、良いものと思う。</p> <p>③玲瓏祭は昨年と違い、一般客の来場は制限なしとした。また、玲瓏祭は昨年より活気あるものとなり一歩前進した。新たな取り組みとして、由利本荘市内の飲食店の屋台などが好評であった。</p>	<p>①時間通りの登校、礼儀正しいあいさつ、きちんとした整容、学習環境の整備・美化等について、ほとんどの生徒はしっかりと行っている。</p> <p>②交通安全街頭指導を2回実施した。</p> <p>③保護者の駐停車について、一斉メールや文書配付、口頭などで随時注意喚起した。</p> <p>④第1回交通安全教室(全校)と性教育講座(2年生)は第1体育館で一堂に会して行ったが薬物乱用防止教室(全校)、スマホ安全教室・第2回交通安全教室(共に1年生)は各教室でリモート実施した。行事ごとの特性と生徒の健康・安全を考慮しながら運営した。</p> <p>⑤地生研事務局を担当し、各行事の準備と運営にあたった。不慣れな点が多く大変なこともあったが、会長(校長)と会計担当(事務長)に支えられながら、生徒指導部の全員で協力し合い、事務局としての責任を果たすことができた。</p>	<p>①短期的には週課題や長期休業中課題等を通じた家庭学習習慣の定着を図った。長期的には予習・復習を前提とした授業の実施や、模擬試験をベースにした学習計画を立案させ家庭学習の実施を促した。</p> <p>②長期休業等を利用した三者面談や、総合的な探究の時間を活用した進路探究を実施した。進路講演会やオープンキャンパスツアー等を実施することで生徒の進路意識を喚起した。</p> <p>③教科・部活動の助力を仰ぎながら、学年間で連携して補習や上位者対策を実施する等、3年間を見通した進路計画の概要を見直し、企画・運営することができた。</p> <p>④業者や任意団体主催の研究・研修会や先進校視察、予備校研修等、校外での研修の機会を積極的に活用することで、分析や対策の一助とした。</p> <p>⑤ホームページやClassiを活用した進路関係の連絡や、学年通信・進路通信の配信を定期的実施することで、意欲的に情報を発信した。</p>	<p>①・始業式（4月5日、8月21日、1月11日） ・終業式（7月21日、12月20日）、修了式（3月21日） ・入学式（4月6日）、 ・卒業式（3月1日） ・新任式（4月5日） ・離任式・退任式（3月25日） ・新入生オリエンテーション（3月26日）</p> <p>②PTA総会、PTA委員会合同部会、PTA委員会（2回）、企画事業の実施、高P連各種会議等への参加</p> <p>③防災避難訓練（5月31日、11月8日）</p> <p>④PTA会報の発行・配付（2回）</p>
評価	A	B	B	A	B
次年度への提言	<p>○観点別学習状況評価の適切な実施と生徒への効果的な還元に努める。</p> <p>○相互授業参観や授業研修に関して実施方法などを検討し、学校全体として今後も継続して取り組んでいく。</p> <p>○図書館利用者の更なる増加と貸出冊数の増加に向けた啓発、支援活動を今後も継続し、各学年・各教科と連携しながら、図書館の利活用の幅を広げていく。</p>	<p>○昨年同様、「コロナ禍前に完全に戻そう」という枠にとらわれず、改善すべきところを改善し、入念な検討をして行事運営を行いたい。生徒にも職員にも負担を軽減した行事運営が必要であると考える。</p> <p>○今後も、生徒の意見も吸い上げて、十分協議してすすめることも必要と考える。</p> <p>○行事について生徒や保護者への説明が行き渡る工夫、生徒や保護者の満足度を満たしつつ行事の簡略化を図ることが必要である。</p>	<p>○来年度以降の交通安全街頭指導について、場所や時間を再検討しながら職員の負担軽減を図るべきと考える。</p> <p>○全職員が共通認識をもち指導に当たることができるように、生徒規則の見直しを随時適切に行っていきたい。</p>	<p>○進路目標に向けた継続的な学習習慣の確立に向けた企画立案・運営</p> <p>○進路行事の一層の充実と内容検討</p> <p>○3年間を見通した進路計画の充実・精選</p> <p>○大学入試を見据えた授業の実施。継続的な進路研究・研修の機会提供</p> <p>○生徒、保護者、職員それぞれに対応した進路行事の企画・運営</p>	<p>○コロナ禍における制約が緩和されていく中、儀式的あり方やPTA諸行事の実施について、多くの情報を把握しながら、その形態について対処していく必要がある。</p> <p>○防災避難訓練では、先生方からいただいた意見を参考にし、引き続き様々なシチュエーションを考慮に入れて実施することが重要になる。</p> <p>○総務部内における各部門の連携を密にししながら、今年度の経験を生かし、地域や高P連との関係を深めつつ、職員・同窓会・PTA・生徒が一体となって様々な事業を遂行できるよう、協力体制を整えていきたい。</p>

令和5年度 学校関係者評価

	1	2	3	4	5
項目	学習指導について ・授業研究等	特別活動について ・部活動や学校行事等	生徒指導について ・基本的な生活習慣等	進路指導について ・進路行事、進路情報等	校務一般について ・校務分掌、PTA、同窓会、地域との連携等
学校関係者のご意見・ご感想及びご提言等	<p>○校内授業研修会や相互授業参観が指導力改善に役立っている。各学年各教科とも熱心に学習指導に取り組んでいる。</p> <p>○意欲的な改善活動が行われており、敬服すべき内容である。KPIによる説明を是非とも考えて、シートに取り入れてほしいものです。</p> <p>○知識、技能、思考力、判断力、主体的に取り組む姿勢など、学年に応じた指導をなさっていると感じました。</p> <p>○アンケートに授業についてわかりにくいとか、つまらないとかの声がありますが、学力差があり指導も大変かと思えます。少子化で今後さらにレベルが下がることも考えられます。全体のレベルが下がらないように願います。</p> <p>○今日、探究型・課題解決型の学習が求められる一方、受験に備えた学習面の強化も必要であり、保護者の意見も分かれており、難しい問題だと感じました。</p>	<p>○学校行事は、スポーツ系文化系とバランス良く実施された点、生徒の主体性が勘案された点など評価される。</p> <p>○生徒の自発性を重視する行事企画の方針は良い。紋切り型ではない様子がシートからも感じられ、共感できます。</p> <p>○今年度は5類移行により、通常の学校行事を実施できたことは、生徒さんにとっても「成長」をできる機会になったのではと思います。</p> <p>○学校行事に活気が戻って良かったです。玲瓏祭での人気ラーメン屋台の大行列のことは聞こえてきました。生徒の屋台もこれに負けない企画があっほしいものです。</p> <p>○『スポーツをやりながらもサポートしてけるカリキュラムを！』と言う保護者の希望がありましたが、現実的には個人の能力の差や意欲の違いもあり、学校全体でのシステム化は難しいと思います。</p>	<p>○生徒の規範意識確立ができてきている様子で、評価は高い。歩きスマホや父兄による車送迎の課題はあるが、生活習慣は全体的に良好な状態。</p> <p>○分掌シートからは目標的なKPIが分からないが、良好と見做せ不足があるとは思えない。むしろ、少ないスタッフが過剰な業務を遂行しているようでもあり、敬意を表します。</p> <p>○当たり前のことを当たり前に行えるよう、ご指導そして見守りいただいていることに感謝いたします。</p> <p>○街の中で、特に目立つ生徒はいないので、先生方の指導が行き渡っていると感心しております。列車の中で、高齢者に席を譲る生徒がいない（他校も）ことに腰の立つことが度々あります。</p> <p>○本高生は、礼儀正しい即ちきちんと挨拶できる子供たちが多いという評価は大切であり、これからも意識的に続け、習慣化してほしいと思います。</p>	<p>○オープンキャンパス、大学生OBとの交流、「軌跡」による情報提供等、進学指導は熱心に行われている。自分の好きなことや特性に合うことを行う場合疲れなし上手に行える。自己の強みを自覚し、進路（職業、進学先）を選択するのが理想。生徒の自己分析についても指導を望みます。</p> <p>○委員会でKPIの説明を受け、検証された自己評価が成されていると確認できた。目標達成という意味で「A」と考えます。</p> <p>○進路は個々の対応になると思うので、とても大変なことと感じておりますが、先生が「背中を押してくださる」ことで、次への一歩を踏み出せる生徒さんが増えると思うので、どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>○オープンキャンパスツアーも成功し、指導の努力と成果がうかがえます。</p> <p>○東北大学のオープンキャンパスツアー並びに本高卒業生から体験談を聞くことは、とても素晴らしいと思います。これからも続けてください。</p>	<p>○校務全般スムーズに行っている。PTA会報の高評価、抜き打ち防災訓練実施等成果良し。</p> <p>○委員会で分掌ごとのPDCAシートの評価スケールを誤解していたことが判明した。かなり理解できるようになったが、やはり「外部からの評価」には、KPIによる業務成果の「見える化」が不可欠で記述していただきたい。会議中、KPIも測っていることが判り安心はできました。シートのまとめ方の問題かと思いますが…。</p> <p>○地域の方々も巻き込んで行事等行うのもいいのではないのでしょうか。</p> <p>○同窓会への参加は大切だと思います。伝統ある会なので、高齢の大先輩の盛り上がる会というイメージが強すぎて、女性や若者は参加しづらいのが現実。愛校心が薄れることが心配です。</p> <p>○コロナ後の対応で難しい面も多々あったかと思えます。いろいろな対応、本当にお疲れさまでした。</p> <p>○『ICT活用による教育の変容はめまぐるしく、先生方はその変化に敏感でなくてはならない。』という提言は、まさにそのとおりだと思います。個々の先生の努力も必要ですが、学校全体のシステムとして、どう取り組むかが問われていると思います。</p>
評価	A	A	A	A	A

《ABC評価》 A：具体的な活動がなされ、目標を達成できた。
 B：具体的な活動はなされているが、目標は達成できていない。
 C：具体的な活動がなされておらず、目標も達成できていない。